

スキースノーボード研修 in 白樺湖 けが・病気等の対応について

当会では、研修中に発生したけが、病気の対応について下記の通り対応しておりますので、改めてご確認をお願い致します。

食品や薬品使用等に関して研修生のアレルギー等がある場合、服用に関して特別な配慮が必要な場合は必ず事務局までご申告下さい。

新型コロナウイルスへの感染が疑われる場合は現地保健所に通報し、対応は保健所の指示に従います。

病院などへの搬送が必要とされる場合

救急車もしくは受け入れ先施設の車輛、社会人スタッフの運転する自家用車にて、近隣の救急病院または休日当番医診療所へ搬送します。現地研修時は長野県茅野市の休日当番医診療所または下記の医療施設を利用します。

主に病気の時	休日 当番医 診療所	日により診療所が異なります。	
主に怪我の時	諏訪中央病院	長野県茅野市玉川4300	0266-72-1000

※状況により、上記以外の医療機関を利用する場合があります。搬送先は保護者の方へご連絡致します。

原則として、保護者への電話確認後に対応しますが緊急時には保護者への連絡の前に手配、搬送を行なう場合があります。診療費については、保護者が来られた場合は会計をお願いしますが、間に合わない場合等は一時的に会で立替えて支払います。(健康保険適用が出来ない事がありますので、後日、搬送先の病院等で健康保険の適用手続きをとり、診療費の還付を受けてください)

保護者にお迎えをお願いする場合

感染症が疑われる場合や怪我や体調不良により研修の受講を継続できない等バスで帰る事が困難な場合は保護者の方に現地へお迎えをお願いします。交通機関の事情などでお迎えができない場合は研修生自身の交通費、引率するスタッフの往復交通費相当額を申し受けます。

応急処置で対応可能と判断される場合 (服用薬は一切使用しません)

当会では服用薬(痛み止め、酔い止めを含む)については一切準備しておりません。

常備薬など保護者の指示があるもので研修生が持参している服用薬のみ使用いたします。

※但し、搬送先等の医師により処方された場合は除きます。

また、研修生が持参する常備薬については冷蔵保存等特別な保存方法が必要な場合を除き、研修生で自己管理をお願いしております。服用時間等研修生へ指導が必要な場合は事務局まで申告下さい。

外用薬について

外用薬については下記の一般用医薬品のみ使用します。

外用消炎鎮痛剤	ねんざ、うちみ等の場合に使用 冷湿布・温湿布 スプレー式消炎鎮痛剤等 (鎮痛成分が含まれるもので第三類または第二類医薬品)
手指・皮膚消毒剤	食事前消毒、傷口消毒等、アルコール、エタノール等が含まれるもの (ポピドンヨード等を含む第三類医薬品を使用する場合があります)
傷薬・殺菌消毒薬	傷口消毒、抗炎症作用が必要な場合 液剤、軟膏等(殺菌消毒作用、組織修復作用、抗炎症作用) (第三類医薬品を使用する場合があります)
鎮痒消炎薬	かゆみ止め、ひどい虫さされの場合 液剤、軟膏など (第二類医薬品を使用する場合があります)

外用薬の使用に関しても原則として必要相当と認められる場合にのみ使用します。

保護者の緊急連絡先について

研修中、必ず保護者に連絡が着く電話番号をお知らせ下さい。

緊急連絡先に変更がある場合や一時的に変更がある場合は、出欠回答時にお知らせ下さい。

研修中に直接連絡を希望される場合

当会のFAX、電話番号(050-3488-6047)は留守番電話専用であり、直接着信することが出来ません。

研修中の連絡は下記をお願い致します。

携帯電話 090-8522-8002 (研修時以外は電源断)

※送迎などで個別に連絡が必要になった場合は、都度スタッフの連絡先をお知らせ致します

上記に関してご不明な点やご心配される点がございましたら、事務局までお問合せ下さい。